

参考様式第 2 9 及び参考様式第 3 2 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 16 - 1 - 11																
要綱上の事業名称	(25) 市街地復興関連小規模施設整備事業																
細要素事業名	名取駅前復興市街地再開発事業関連道路整備事業																
全体事業費	71,170,000円																
<p>名取駅前復興市街地再開発事業は、平成29年2月より複合施設の建築に着工したところだが、平成30年10月末の竣工に向けて、これまで順調に進捗しているところである。</p> <p>この複合施設には名取市図書館及び増田公民館といった公共公益施設や、生活利便施設も入居する予定である。完成後は、周辺地区住民はもとより、市内各地区から多くの市民が足を運ぶことが想定されるが、駐車場を配置する施設北側には既存市道である「停車場田高線」または「町西線」、及び「原停車場線」を通行していくことになる。</p> <p>停車場田高線のうち施設に隣接する箇所については、現在、拡幅整備を実施しているが、さらに北側にボトルネックとなっている箇所があり、小型自動車のすれ違いも困難であるため、施設完成後の周辺道路の渋滞や事故を懸念する地元住民からは早期の道路拡幅を要望されている。</p> <p>また、災害時には指定避難所となる増田公民館への徒歩避難が集中すると想定され、歩行者の安全な避難を確保する必要がある。</p> <p>このことから、狭隘区間を解消するための拡幅整備を行うべく、調査設計に係る事業費を措置するもの。</p> <p>【基幹事業との関連性】 基幹事業である「名取駅前復興市街地再開発事業」で整備が進められている複合施設周辺の安全な通行に寄与するため、本事業を実施するものである。</p> <p>【事業期間】 平成28・30年度</p> <p>【事業内容】 市道停車場田高線の狭隘区間70.0mを幅員5.0mに拡幅整備するための測量設計を行うもの。測量設計完了後、用地及び補償物件の契約が完了次第直ちに拡幅工事に着手する。</p> <p>【今回申請額】 測量設計費 11,228,000円</p> <p>【全体事業費】 71,170,000円</p> <table border="0"> <tr> <td><平成28年度事業></td> <td>用地・補償費</td> <td>19,800,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>工事費</td> <td>15,700,000円</td> </tr> <tr> <td><平成30年度事業予定></td> <td>測量設計費</td> <td>11,228,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>用地・補償費</td> <td>8,172,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>工事費</td> <td>16,270,000円</td> </tr> </table>			<平成28年度事業>	用地・補償費	19,800,000円		工事費	15,700,000円	<平成30年度事業予定>	測量設計費	11,228,000円		用地・補償費	8,172,000円		工事費	16,270,000円
<平成28年度事業>	用地・補償費	19,800,000円															
	工事費	15,700,000円															
<平成30年度事業予定>	測量設計費	11,228,000円															
	用地・補償費	8,172,000円															
	工事費	16,270,000円															

※ この様式は、原則として、参考様式第 2 9 及び参考様式第 3 2 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。